

2016年3月20日(日)

10:00-18:00 (9:30開場)

早稲田大学

戸山キャンパス 36号館

382教室 (AV教室2)

参加無料、事前登録不要
(どなたでもご参加できます)

第5回 東京精神分析サークル主催コロッセウム

10:00 開会の辞

第一部

分析経験を語る

10:15 田中和孝 | 精神分析という夢と現実

10:45 結城美帆子 | 声楽家であり、ピアノと声楽の指導者であり、自閉症児の音楽療法をしている私の分析経験

11:15 中野正美 | “Analysant”ということ：分析経験について語る

11:45 質疑応答

12:10 昼休み(60分)

第二部

イストワールの問題： 『エクリ』から半世紀を経て

13:10 小長野航太 | 精神分析の「歴史」のはじまりと「物語」としての欲動

13:40 河野一紀 | ひとつではない精神分析

14:10 質疑応答

14:35 休憩(10分)

第三部

書評セッション

14:45 松本卓也 | ラカン理論と創造性：『精神分析と描画』について

15:15 牧瀬英幹 | 精神分析における「不可能性」の問題：『人はみな妄想する』について

15:45 片岡一竹 | 出来事と主体：『ラカン入門』について

16:15 休憩(10分)

16:25 向井雅明 | ケースの構築：トラウマの精神分析

16:55 十川幸司 | 精神分析を再起動させるために

17:25 全体討議

18:00 閉会の辞



※なお、19:00より近隣にて懇親会を予定しております

東京精神分析サークル | psychanalyse.jp
[共催] 早稲田大学文化構想学部表象・メディア論系